

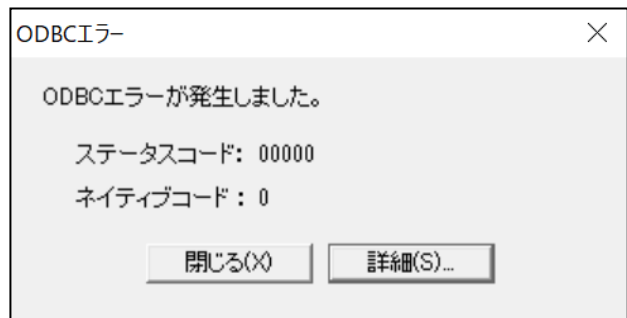
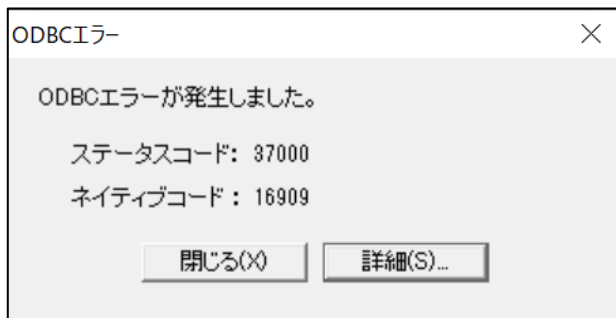
2022年11月のMicrosoft WindowsUpdateを適用すると、「大臣NXシリーズ」実行中にエラーが発生する場合があります

※「大臣NXクラウド」では発生いたしません

2022年11月のMicrosoft WindowsUpdateを適用した場合、「大臣NXシリーズ」実行中に下記の現象が発生する場合があります。

《現象例》

- ・起動時にODBCエラー 37000/16909 や 00000/0 が発生する



- ・日付が昭和表示になる

※上記と異なる現象が発生する場合があります。

※「大臣NXクラウド」では発生いたしません。

【原因】

現在 Microsoft に問い合わせ中です。

【対象 OS と Microsoft WindowsUpdate】

2022年のセキュリティ更新プログラムの11月分
Windows 11 バージョン 22H2 : KB5019980
Windows 11 バージョン 21H2 : KB5019961
Windows 10 バージョン 22H2 : KB5019959
Windows 10 バージョン 21H2 : KB5019959
Windows 10 バージョン 21H1 : KB5019959
Windows 8.1 : KB5020023
Windows Server 2022 : KB5019081
Windows Server 2019 : KB5019966
Windows Server 2016 : KB5019964
Windows Server 2012R2 : KB5020023

【一時的な回避手順】

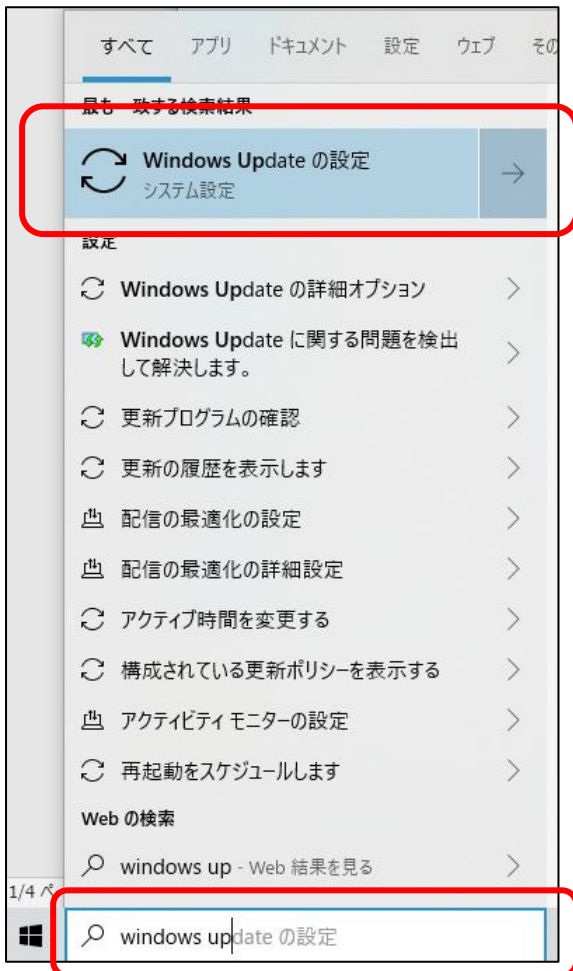
「Microsoft WindowsUpdate の更新の一時停止」および「2022 年 11 月の Microsoft WindowsUpdate のアンインストール」の 2 作業が必要です。

以下の手順に従って、作業を行ってください。

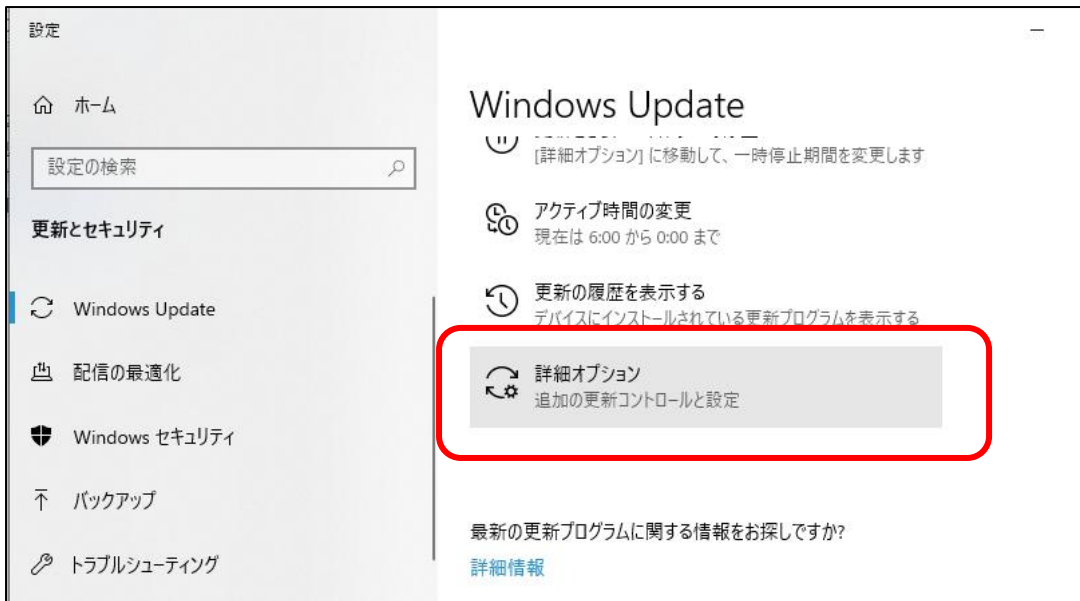
※この回避手順は、一時的に現象の発生を止めるためのものです。正式な手順につきましては改めてご案内いたします。

【Microsoft WindowsUpdate の更新の一時停止】

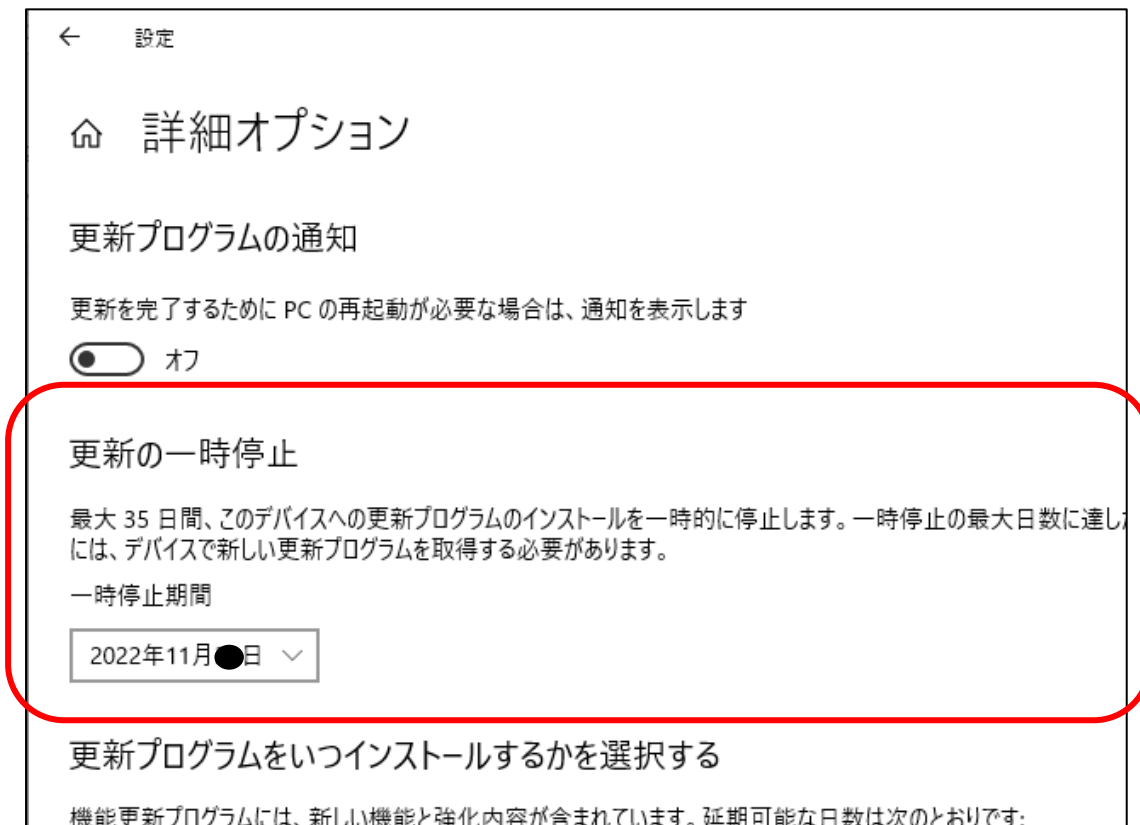
Windows の検索窓に「windows update」と入力し、検索結果に表示される「Windows Update の設定」を選択します。



「Windows Update の設定」画面が開いたら、右側にある「詳細オプション」を選択します。



「詳細オプション」画面内に「更新の一時停止」という項目がありますので、一時停止期間に適切な日を選択してください。



【2022年11月のMicrosoft WindowsUpdateのアンインストール】

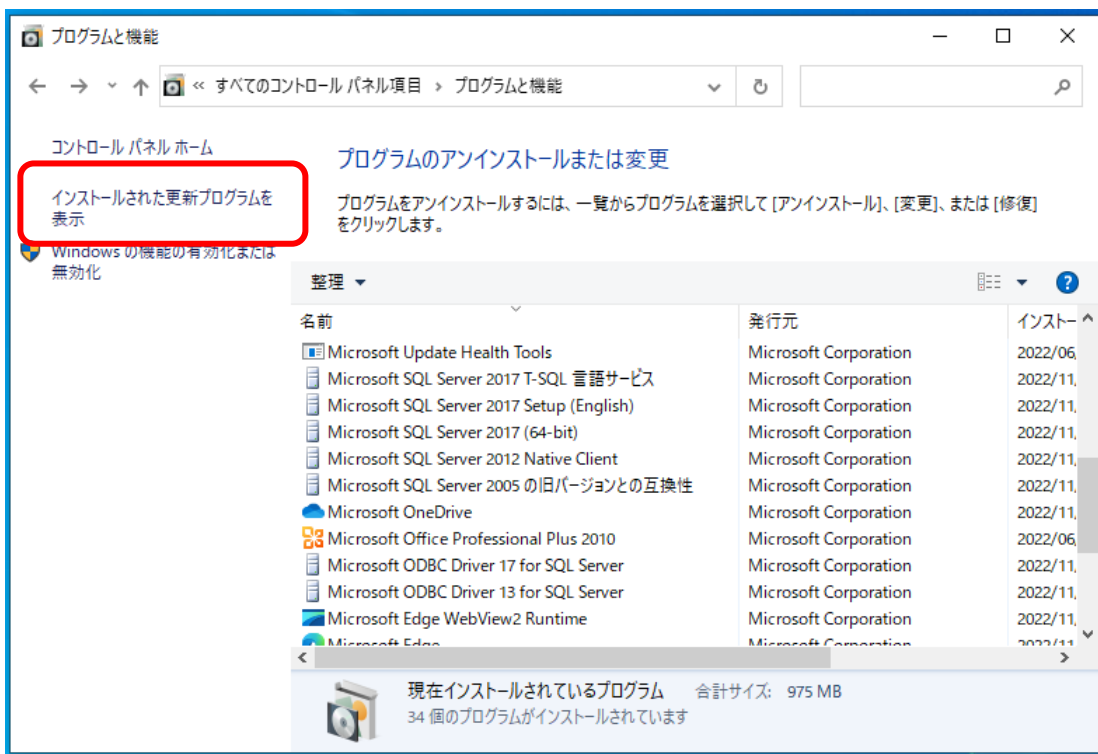
Windows の検索窓に「コントロール」と入力し、検索結果に表示される「コントロール パネル」を選択します。



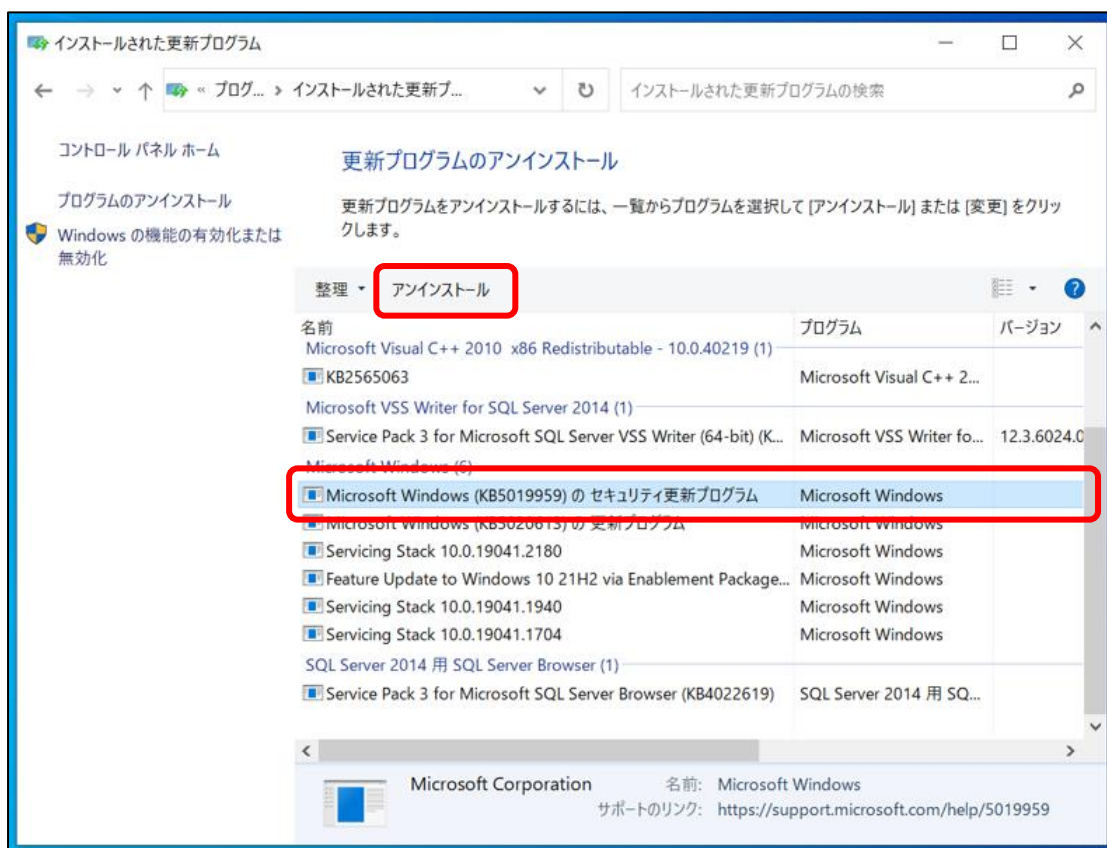
「コントロール パネル」の表示方法を「大きいアイコン」に変え、「プログラムと機能」を選択します。



左側の「インストールされた更新プログラムを表示」を選択してください。



右側の一覧から該当※の Microsoft WindowsUpdate を選択し、アンインストールを行ってください。
※本資料 P1 の【対象 OS と Microsoft WindowsUpdate】を参照



更新プログラムをアンインストール後、コンピューターを再起動して、ODBC エラーなどの現象が解消されているかをご確認ください。